

下水道管路の包括的民間委託検討部会について

本市の下水道管路施設は急速な老朽化の進行が見込まれており、限られたリソースで事業を継続するためには、維持管理・再整備の一層の効率化が必要です。このような中、効率化に向けた取組みの1つとして、内径 800mm 以上の中大口径下水道管の複数の維持管理業務を一体的に実施する、「包括的民間委託」の導入を進めてきました。

本検討部会では、包括的民間委託の公募内容の審議や、プロポーザルにおける評価をしていただきました。なお、本包括的委託は4月に契約を締結し、業務を実施しているところです。

引き続き、現在実施している包括的民間委託について振り返り、包括的民間委託をはじめとした、今後の下水道管路における公民連携のあり方に向けた提言をいただきたいことから、本検討部会を継続して運営します。

1 部会名

下水道管路の包括的民間委託検討部会

2 委員構成（案）

委員：鴨志田 晃氏（横浜市立大学学術院 国際総合科学群人文社会科学系列 教授）

委員：滝沢 智氏（東京大学大学院 工学系研究科 教授）

専門委員：川北 彰子氏（公益財団法人 横浜企業経営支援財団 経営支援部長）

専門委員：高橋 賢氏（横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授）

専門委員：原 悦子氏（アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士）

3 検討部会の会期について

次期包括的民間委託の導入に向けたスケジュール等を踏まえ、本検討部会の会期については、令和4年11月までを予定しています。

4 主な審議項目

下水道管路の包括的民間委託の運用に関する事（委託の実施状況に関する事）

5 本検討部会の予定

時期	開催回等	内容
R3.12	下水道事業経営研究会	下水道管路の包括的民間委託検討部会の委員の選出
R4.03	第8回検討部会	部会長の選出 包括的民間委託の状況報告
R4.09	第9回検討部会	包括的民間委託の中間振り返り 今後における公民連携のあり方に向けた提言

6 検討部会設置運営要綱について

参考資料3「下水道管路の包括的民間委託検討部会設置運営要綱」のとおり